



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ
 コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 川名 祥之
 (氏名) 斉藤 雄一

TEL 045-787-8401

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	11,645	△6.5	682	93.4	41	△83.3	△196	—
28年3月期第1四半期	12,450	1.8	352	0.9	248	18.2	△74	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,943百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 256百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△20.54	—
28年3月期第1四半期	△7.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	49,004	24,866	49.2	2,526.45
28年3月期	51,519	27,295	51.3	2,767.80

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 24,133百万円 28年3月期 26,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	1.0	1,800	34.9	1,450	—	650	—	68.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	10,200,000 株	28年3月期	10,200,000 株
29年3月期1Q	647,477 株	28年3月期	647,477 株
29年3月期1Q	9,552,523 株	28年3月期1Q	9,552,569 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続きの対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きが実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では個人消費を中心に緩やかな上昇傾向が続き、欧州では緩やかながら回復基調で推移しました。一方で、英国のEU離脱問題とあわせ中国や新興国では景気の二極化が進み先行きの不透明感が増加しました。日本経済は、マイナス金利導入後も、円高・株安基調で推移し、個人消費や設備投資が伸び悩むなど景気回復に不透明な状況が続きました。

当社グループの属する自動車業界では、前年同四半期に比べ北米を中心に販売台数は伸びましたが、国内販売は減少しました。セキュリティ機器業界では、マイナス金利導入後の住宅ローン金利低下を受けて持ち直し傾向がみられました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては現地通貨で見ると増収ではあったものの円換算した場合、為替の影響により116億45百万円と前年同四半期に比べ、8億5百万円（△6.5%）の減収となりました。利益につきましては、為替の影響があったものの生産の合理化が進み、営業利益は6億82百万円と前年同四半期に比べ、3億29百万円（93.4%）の増益となりました。経常利益は41百万円と前年同四半期に比べ為替差損が増えたため、2億7百万円（△83.3%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、1億96百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失74百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）におきましては、主要得意先の国内販売が減少し、売上高は27億19百万円と前年同四半期に比べ、1億43百万円（△5.0%）の減収、営業損失は2億3百万円（前年同四半期は営業損失2億64百万円）となりましたが、前年同四半期に比べ赤字幅は減少しました。

自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）におきましては、売上高は32億3百万円と前年同四半期に比べ、4億37百万円（△12.0%）の減収、営業利益は3億4百万円と前年同四半期に比べ、1億42百万円（88.4%）の増益となりました。

自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、新たにPT. ALPHA AUTOMOTIVE INDONESIAを連結しましたが、主要得意先のアジアでの販売台数が伸びず、売上高は46億87百万円と前年同四半期に比べ、6億79百万円（△12.7%）の減収、営業利益は3億92百万円と前年同四半期に比べ、1百万円（△0.4%）の減益となりました。

セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、コインロッカーの入れ替え需要増加や2014年に発売した賃貸住宅向け電気錠が好評で、今年に入り本格的な採用が始まったため、売上高は18億56百万円と前年同四半期に比べ、2億91百万円（18.6%）の増収、営業利益は1億80百万円と前年同四半期に比べ、1億29百万円（251.9%）の増益となりました。

セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は7億46百万円と前年同四半期に比べ、1億6百万円（16.6%）の増収、営業利益は21百万円と前年同四半期に比べ、価格改定等の影響により19百万円（△47.0%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は490億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億14百万円の減少となりました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ、6億36百万円増加し、140億73百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が7億4百万円減少したものの、現金及び預金が15億21百万円増加したこと等により、31百万円増加し、265億29百万円となりました。

固定資産は、投資その他の資産が15億86百万円減少したこと等により、25億45百万円減少し、224億66百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が2億12百万円減少したこと等により、5億33百万円減少し、134億57百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が8億37百万円増加したこと等により、4億48百万円増加し、106億80百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金が5億52百万円減少したこと等により、24億28百万円減少し、248億66百万円となりました。

以上により、自己資本比率は前連結会計年度末の51.3%から2.1ポイント減少し、49.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきまして、平成28年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間より、PT. ALPHA AUTOMOTIVE INDONESIAは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,206	8,727
受取手形及び売掛金	9,644	8,939
商品及び製品	1,729	1,571
仕掛品	935	877
原材料及び貯蔵品	4,650	4,247
その他	2,335	2,165
貸倒引当金	△2	△0
流動資産合計	26,498	26,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,674	5,292
機械装置及び運搬具（純額）	4,767	4,605
土地	1,625	1,588
その他（純額）	4,374	4,083
有形固定資産合計	16,441	15,570
無形固定資産		
のれん	767	701
その他	440	419
無形固定資産合計	1,208	1,121
投資その他の資産		
投資有価証券	5,652	4,206
その他	1,709	1,568
投資その他の資産合計	7,361	5,775
固定資産合計	25,011	22,466
繰延資産	8	8
資産合計	51,519	49,004
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,782	5,570
短期借入金	4,420	4,425
未払法人税等	324	328
賞与引当金	330	296
製品保証引当金	67	65
事業構造改善引当金	59	2
その他	3,006	2,768
流動負債合計	13,991	13,457
固定負債		
社債	480	420
長期借入金	6,411	7,249
退職給付に係る負債	50	52
資産除去債務	42	42
その他	3,248	2,916
固定負債合計	10,232	10,680
負債合計	24,223	24,138

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	16,210	15,657
自己株式	△578	△578
株主資本合計	21,344	20,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,760	2,107
為替換算調整勘定	2,335	1,234
その他の包括利益累計額合計	5,095	3,342
非支配株主持分	855	732
純資産合計	27,295	24,866
負債純資産合計	51,519	49,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	12,450	11,645
売上原価	10,536	9,461
売上総利益	1,914	2,184
販売費及び一般管理費	1,561	1,501
営業利益	352	682
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	28	38
不動産賃貸料	10	11
還付金収入	24	—
その他	29	26
営業外収益合計	114	97
営業外費用		
支払利息	52	44
為替差損	141	678
その他	23	15
営業外費用合計	218	738
経常利益	248	41
特別利益		
固定資産売却益	4	0
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	0	22
投資有価証券評価損	—	10
特別損失合計	0	35
税金等調整前四半期純利益	253	6
法人税、住民税及び事業税	267	316
法人税等調整額	40	△134
法人税等合計	308	182
四半期純損失(△)	△55	△175
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	20
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△74	△196

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）
四半期純損失（△）	△55	△175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	377	△652
為替換算調整勘定	△65	△1,115
その他の包括利益合計	311	△1,767
四半期包括利益	256	△1,943
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	236	△1,916
非支配株主に係る四半期包括利益	19	△26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,074	3,631	5,028	1,557	160	12,450	—	12,450
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	788	9	338	7	480	1,625	△1,625	—
計	2,863	3,641	5,366	1,565	640	14,076	△1,625	12,450
セグメント利益 又は損失 (△)	△264	161	393	51	41	383	△30	352

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△30百万円は、セグメント間取引消去△30百万円であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,123	3,175	4,355	1,843	147	11,645	—	11,645
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	595	28	332	13	598	1,568	△1,568	—
計	2,719	3,203	4,687	1,856	746	13,214	△1,568	11,645
セグメント利益 又は損失 (△)	△203	304	392	180	21	694	△12	682

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去△12百万円であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。